

⑦ 学習達成把握シート（国語）

※ 学習領域別に当てはまる項目にレ印をつけて下さい。

話す・聞く

学年	内 容	レ
1 ・ 2	身近なことや経験したことから話題を決め、必要な事柄を思い出すことができる	
	相手に応じて、話す事柄を順序立てて、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けて話すことができる	
	姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、はっきりした発音で話すことができる	
	大事なことを落とさないようにしながら、興味を持って聞くことができる	
	互いの話を集中して聞き、話題に沿って話し合うことができる	
3 ・ 4	関心のあることなどから話題を決め、必要な事柄について調べ、要点をメモすることができる	
	相手や目的に応じて、理由や事例などを挙げながら筋道を立て、丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すことができる	
	相手を見たり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意したりして話すことができる	
	話の中心に気を付けて聞き、質問をしたり感想を述べたりすることができる	
	互いの考えの共通点や相違点を考え、司会や提案などの役割を果たしながら、進行に沿って話し合うことができる	
5 ・ 6	考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係付けることができる	
	目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話すことができる	
	共通語と方言との違いを理解し、また、必要に応じて共通語で話すことができる	
	話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめることができる	
	互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うことができる	

書く

学年	内 容	レ
1・2	経験したことや想像したことなどから書くことを決め、書こうとする題材に必要な事柄を集めることができる	
	自分の考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる	
	語と語や文と文との続き方に注意しながら、つながりのある文や文章を書くことができる	
	文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いなどに気付き、直すことができる	
	書いたものを読み合い、よいところを見つけて感想を伝え合うことができる	
3・4	関心のあることなどから書くことを決め、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べることができる	
	文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成することができる	
	書こうとするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くことができる	
	文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くことができる	
	文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりすることができる	
	書いたものを発表し合い、書き手の考えの明確さなどについて意見を述べ合うことができる	
5・6	考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて、書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理することができる	
	自分の考えを明確に表現するために、文章全体の構成の効果を考えることができる	
	事実と感想、意見などとを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすることができる	
	引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くことができる	
	表現の効果などについて確かめたり工夫したりすることができる	
	書いたものを発表し合い、表現の仕方に着目して助言し合うことができる	

読む

学年	内 容	レ
1・2	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて、音読することができる	
	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容の大体を読むことができる	
	場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むことができる	
	文章の中の大事な言葉や文を書き抜くことができる	
	文章の内容と自分の経験とを結び付けて、自分の思いや考えをまとめ、発表し合うことができる	
	楽しんだり知識を得たりするために、本や文章を選んで読むことができる	
3・4	内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読することができる	
	目的に応じて、中心となる語や文を捉えて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むことができる	
	場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化、情景などについて、叙述を基に想像して読むことができる	
	目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読み、文章などを引用したり要約したりすることができる	
	文章を読んで考えたことを発表し合い、一人一人の感じ方について違いのあることに気付くことができる	
	目的に応じて、いろいろな本や文章を選んで読むことができる	
5・6	自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をすることができる	
	目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫することができる	
	目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨を捉えたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすることができる	
	登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、優れた叙述について自分の考えをまとめることができる	
	本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる	
	目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むことができる	

言語・文字

学年	内 容	レ
1 ・ 2	言葉には、事象の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付く	
	音節と文字との関係や、アクセントによる語の意味の違いなどに気付く	
	言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付く	
	長音、拗音、促音、撥音などの表記ができ、助詞の「は」、「へ」及び「を」を文の中で正しく使うことができる	
	句読点の打ち方や、かぎ（「 」）の使い方を理解して文章の中で使うことができる	
	文の中における主語と述語との関係に注意することができる	
	敬体で書かれた文章に慣れる	
	平仮名及び片仮名を読み、書くこと。また、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使うことができる	
	第1学年においては、学年別漢字配当表（80字）の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使うことができる	
	第2年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読むことができる	
3 ・ 4	第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字（160字）を漸次書き、文や文章の中で使うことができる	
	言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く	
	漢字と仮名を用いた表記などに関心をもつ	
	送り仮名に注意して書き、また、活用についての意識をもつ	
	句読点を適切に打ち、また、段落の始め、会話の部分などの必要な箇所は行を改めて書くことができる	
	表現したり理解したりするために必要な語句を増し、また、語句に性質や役割の上で類別があることを理解できる	
	表現したり理解したりするために必要な文字や語句について、辞書を利用して調べる方法を理解し、調べる習慣を付ける	
	修飾と被修飾との関係など、文の構成について初歩的な理解をもつ	
	指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うことができる	
第3学年においては、日常使われている簡単な単語について、ローマ字で表記されたものを読み、また、ローマ字で書くことができる		

学年	内 容	レ
3 ・ 4	第3学年及び第4学年各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むことができる	
	当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる	
	当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うことができる 3学年（200字） 4学年（200字）	
	漢字のへん、つくりなどの構成についての知識をもつ	
5 ・ 6	話し言葉と書き言葉との違いに気付く	
	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付く	
	送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くことができる	
	語句の構成、変化などについての理解を深め、また、語句の由来などに関心をもつ	
	文章の中での語句と語句との関係を理解することができる	
	語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもつ	
	文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる	
	日常よく使われる敬語の使い方に慣れる	
	比喩や反復などの表現の工夫に気付く	
	第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むことができる	
	当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる	
	当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うことができる 5学年（185字） 6学年（181字）	
仮名及び漢字の由来、特質などについて理解することができる		

⑦ 学習達成把握シート（算数）

※ 学習領域別に当てはまる項目にレ印をつけて下さい。

数と計算

学年	内 容	レ
1	半具体物等を利用して数の合成ができる (10以下の数) 例「2と3で5」	
	半具体物等を利用して数の分解ができる (10以下の数) 例「5は2と3」	
	2位数の表し方について理解している	
	簡単な場合について、3位数の表し方を知っている (120程度まで)	
	繰り上がりのないたし算が確実にできる (1位数+1位数)	
	繰り上がりのあるたし算が確実にできる (1位数+1位数)	
	繰り下がりのないひき算が確実にできる (1位数-1位数)	
	繰り下がりのあるひき算が確実にできる (2位数-1位数: 差が10より小さい数)	
簡単な場合について、2位数などのたし算やひき算の計算の仕方を考えている		
2	4位数までの数の表し方、数の大小や順序について理解している	
	数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解している	
	1/2、1/4など簡単な分数について知っている	
	繰り上がりのないたし算が筆算でできる (2位数+1位数) (2位数+2位数)	
	繰り上がりのあるたし算が筆算でできる (2位数+1位数) (2位数+2位数)	
	繰り下がりのないひき算が筆算でできる (2位数-1位数) (2位数-2位数)	
	繰り下がりのあるひき算が筆算でできる (2位数-1位数) (2位数-2位数)	
	簡単な場合について、3位数などのたし算やひき算の計算の仕方を考えている	
	かけ算の九九について知り、1位数と1位数とのかけ算の計算が確実にできる	
簡単な場合について、2位数と1位数との計算の仕方を考えている		

学年	内 容	レ
3	万の単位や10倍、100倍、 $1/10$ の大きさの数や表し方を知っている	
	繰り上がりのあるたし算が筆算でできる (3位数+3位数) (4位数+4位数)	
	繰り下がりのあるひき算が筆算でできる (3位数-3位数) (4位数-3位数)	
	かけ算の筆算ができる (2位数×1位数) (3位数×1位数)	
	かけ算の筆算ができる (2位数×2位数) (3位数×2位数)	
	除数と商が共に1位数であるわり算の計算が確実にできる。	
	小数の意味や表し方について理解している	
	$1/10$ の位までの小数のたし算、ひき算ができる (繰り上がり、繰り下がりあり)	
	分数の意味や表し方について理解している	
	簡単な場合について、分数のたし算、ひき算ができる (真分数どうし、和が1まで)	
	そろばんで簡単なたし算やひき算ができる (整数は1・2位数、小数は $1/10$ の位まで)	
4	億、兆の単位を知り、十進位取り記数法についてまとめることができる	
	概数について理解し、四捨五入ができる	
	目的に応じて四則計算の結果の見積りをする事ができる	
	わり算の筆算ができる (2位数÷1位数) (3位数÷1位数)	
	わり算の筆算ができる (2位数÷2位数) (3位数÷2位数)	
	$1/100$ の位までの小数のたし算、ひき算ができる	
	乗数や除数が整数である場合の小数のかけ算、わり算ができる	
	同分母の分数のたし算やひき算ができる	
そろばんでたし算やひき算ができる (整数は2位数など、小数は $1/100$ の位まで、億や兆の単位を含む簡単な計算)		
5	偶数、奇数について知っている	
	約数や倍数について知っている	
	10倍、100倍、 $1/10$ 、 $1/100$ などの大きさの数をつくる事ができる	
	小数のかけ算、わり算ができる (乗数や除数が小数)	
	異分母の分数のたし算やひき算ができる	
分数のかけ算、わり算ができる (乗数や除数が整数)		
6	分数のかけ算、わり算ができる (乗数や除数が分数)	

量と測定

学年	内 容	レ
1	長さ、面積、体積を直接比べることができる	
	身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分で大きさを比べることができる	
	日常生活の中で時刻を読むことができる	
2	長さの単位と測定の意味を理解している (mm/cm/m)	
	長さの測定ができる (ものさしを用いる)	
	体積の単位と測定の意味を理解している (ml/dl/l)	
	体積の測定ができる (「1リットルます」などを用いる)	
	時間について理解している (日、時、分、1日=24時間、1時間=60分)	
3	長さについて理解を深めている (km)	
	重さについて単位と測定の意味を理解している (g/kg)	
	重さの測定ができる	
	長さや重さの見当を付け、目的に応じて単位や計器を選んで測定できる	
	時間について理解している (秒、1分=60秒、時刻や時間を求める)	
4	面積について単位や測定の意味を理解している (cm ² /m ² /km ²)	
	面積を計算によって求めることができる (正方形、長方形)	
	角の大きさについて単位と測定の意味を理解している (度(°))	
	角の大きさの測定ができる (分度器を用いる)	
5	図形の面積を計算によって求めることができる (三角形、平行四辺形、ひし形、台形)	
	体積について単位と測定の意味を理解している (cm ³ /m ³)	
	体積を計算によって求めることができる (立方体、直方体)	
	測定値の平均について理解している	
	異種の二つの量の割合として捉えられる数量について、比べ方や表し方を理解している (単位量当たりの大きさ)	
6	身の回りにある形の概形を捉え、およその面積などを求めることができる	
	図形の面積を計算によって求めることができる (円)	
	図形の体積を計算によって求めることができる (角柱、円柱)	
	速さについて理解し、求めることができる	
	メートル法の単位の仕組みについて理解している	

図形

学年	内 容	レ
1	ものの形を認めたり、形の特徴を捉えることができる	
	方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を言い表すことができる (前後、左右、上下)	
2	図形を構成する要素に着目し、図形について理解している (三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形、箱の形をしたもの)	
3	二等辺三角形、正三角形について理解している	
	角について知っている 円や球について理解している (中心、半径、直径)	
4	直線の平行や垂直の関係について理解している	
	平行四辺形、ひし形、台形について理解している	
	立方体、直方体について理解している	
	直方体に関連して、直線や平面の平行や垂直の関係について理解している	
5	多角形や正多角形について理解している	
	図形の合同について理解している	
	図形の性質を見出し、図形を調べたり構成したりできる (三角形、四角形の内角の和)	
	円周率について理解している	
	立体図形について理解している (角柱や円柱、見取図や展開図)	
6	縮図、拡大図、対称な図形について理解している	

数量関係

学年	内 容	レ
1	たし算やひき算が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる	
	ものの個数を絵や図などを用いて、表したり読み取ったりすることができる	
2	たし算やひき算の相互関係について理解し、式を用いて説明できる	
	かけ算が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる	
	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができる	
3	わり算が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる	
	数量の関係を表す式について理解し、式を用いることができる (式と図の関連付け、□を用いた式)	
	資料を分類整理し、表やグラフを用いて分かりやすく表したり読み取ったりすることができる (簡単な2次元表、棒グラフの読み方やかき方)	
4	変化の様子を折れ線グラフを用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる	
	四則の混合した式や()を用いた式について理解し、正しく計算することができる	
	公式についての考え方を理解し、公式を用いることができる	
	数量を□、△などを用いて表し、その関係を式に表したり、□、△などに数を当てはめて調べたりすることができる	
	整数の計算に関して、交換法則、結合法則、分配法則を必要に応じて活用することができる	
	資料を二つの観点から分類整理して表を用いて表すことができる	
5	折れ線グラフの読み方やかき方について理解している	
	表を用いて、伴って変わる二つの数量の関係を考察することができる (比例の関係)	
	数量の関係を表す式について、二つの数量の対応や変わり方に着目できる	
	百分率について理解し、用いることができる	
	円グラフや帯グラフを用いて表したり、特徴を調べたりすることができる	

学年	内 容	レ
6	比について理解している	
	比例の関係について理解するとともに、式、表、グラフを用いてその特徴を調べることができる	
	比例の関係を用いて、問題を解決することができる	
	反比例の関係について知っている	
	数量を a、x などの文字を用いて式に表したり、文字に数を当てはめて調べたりすることができる	
	資料の代表値としての平均について知り、平均についての理解を深めている	
	度数分布を表す表やグラフについて知り、それらをかいたり読み取ったりすることができる	
	具体的な事柄について、起こり得る場合を順序よく整理して調べることができる	

用語・記号

学年	内 容	レ
1	一の位・十の位・十・一・＝ の意味を理解し、正しく用いることができる	
2	単位・直線・直角・頂点・辺・面・×・>・<の意味を理解し、正しく用いることができる	
3	等号・不等号・小数点・10分の1の位・数直線・分母・分子・÷の意味を理解し、正しく用いることができる	
4	和・差・積・商・以上・以下・未満・真分数・仮分数・帯分数・平行・垂直・対角線・平面の意味を理解し、正しく用いることができる	
5	最大公約数・最小公倍数・通分・約分・底面・側面・比例・%の意味を理解し、正しく用いることができる	
6	線対称・点対称・:の意味を理解し、正しく用いることができる	